

機器一覧表(熱交換器・加熱炉・分解炉)

(製造施設名: ○○製造施設)

機器 番号	機器名称(型 式)	メーカー名 ・型番	図面番号	主要寸法 (mm) (D×L、H)	区分	内容積 (m <sup>3</sup> )	材質	必要肉厚 (mm)	使用肉厚 (mm)	内容物 (流体名)	圧力(MPa)		温度(℃)		高圧ガス設備			ガス 設備	耐 震 設 計 有 無	保 温 保 冷 有 無	備 考	
											設計	常用	設計	常用	特 定 設 備	認 定 品	非 認 定 品					
					S																	
					T																	
					S																	
					T																	
					S																	
					T																	

備考：表中の「高圧ガス設備」及び「ガス設備」の区分は該当するものに「○」をすること。表中の「ガス設備」は高圧ガス設備以外のガス設備をいう。  
 表中の「高圧ガス設備」の中で「認定品」には大臣認定品及び高圧ガス保安協会の高圧ガス設備試験品を含むものとする。

機器一覧表(ポンプ・圧縮機)

(製造施設名: ○○製造施設)

機器 番号	機器名称(型 式)	メーカー名 ・型番	図面番号	吐出量	吐出圧 又は 揚程	材 質	必要肉厚 (mm)	使用肉厚 (mm)	内容物 (流体名)	圧力(MPa)		温度(℃)		高圧ガス 設備		ガス 設備	備考
										設計	常用	設計	常用	認定 品	非認 定品		

備考：表中の「高圧ガス設備」及び「ガス設備」の区分は該当するものに「○」をすること。表中の「ガス設備」は高圧ガス設備以外のガス設備をいう。

表中の「高圧ガス設備」の中で「認定品」には大臣認定品及び高圧ガス保安協会の高圧ガス設備試験品を含むものとする。

(製造施設名:○○製造施設)

配管一覧表

ライン番号 又は 配管クラス	呼び径 (A・B)	材質	外径 (mm)	スケジュール 番号	呼び厚さ (mm)	肉厚(mm)		管の許容 引張応力 (N/mm <sup>2</sup> )	溶接効率	計算式	内容物 (流体名)	圧力(MPa)		温度(°C)		高压ガス設備		ガス 設備	耐 震 設 計 有 無	備考 (フランジ材質 等)		
						最小 必要 肉厚	設計					設計	常用	設計	常用	認 定 品	非 認 定 品					

備考：表中の「高压ガス設備」及び「ガス設備」の区分は該当するものに「○」をすること。表中の「ガス設備」は高压ガス設備以外のガス設備をいう。  
 表中の「高压ガス設備」の中で「認定品」には大臣認定品及び高压ガス保安協会の高圧ガス設備試験品を含むものとする。  
 表中の「計算式」には強度計算に用いた式のアルファベット「A」又は「B」を記載すること。

A 内径に対する外径の比が 1.5 以下のもの ( $P \leq \sigma_a \eta / 2.6$ )

$$t = \frac{PD_o}{2\sigma_a \eta + 0.8P}$$

B 内径に対する外径の比が 1.5 を超えるもの ( $P > \sigma_a \eta / 2.6$ )

$$t = \frac{D_o}{2} \left( 1 - \sqrt{\frac{\sigma_a \eta - P}{\sigma_a \eta + P}} \right)$$

これらの式において  $t$ 、 $D_o$ 、 $P$ 、 $\sigma_a$  及び  $\eta$  は、それぞれ次の値を表すものとする。

$t$  : 配管又は導管の最小厚さ (単位 mm)

$D_o$  : 配管又は導管の外径 (単位 mm)

$P$  : 設計圧力 (配管又は導管を使用することができる最高の圧力として設計された圧力をいう。) (単位 MPa)

$\sigma_a$  : 特定則第 14 条に規定する材料の許容引張応力 (第二種特定設備に係る材料の許容引張応力を除く。) (単位 N/mm<sup>2</sup>)

$\eta$  : 特定則第 19 条に規定する溶接効率 (第二種特定設備に係る溶接効率を除く。)。ただし、電気抵抗溶接管等で許容引張応力の値にあらかじめ溶接効率が乗じられているものは、1 とする。

安全装置一覧表(安全弁・破裂板・逃がし弁等)

(製造施設名:○○製造施設)

安全装置の番号	安全装置の種類	メーカー名・型番	図面番号	口径(入口/出口)	圧力クラス(入口/出口)	材質		内容物(流体名)	設置場所				設計圧力(MPa)	設計温度(℃)	設定圧力(MPa)	所要吹出量(必要吹出量)(kg/時)	規定吹出量(実吹出量)(kg/時)	ガスの放出先	高圧ガス設備		ガス設備	備考	
						本体	弁体		場所	保護対象設備最低設計圧力(MPa)	常用圧力(MPa)	常用温度(℃)							認定品	非認定品			
				/	/																		
				/	/																		
				/	/																		
				/	/																		

備考： 表中の「設定圧力」は、設計上定めた吹始め圧力をいい、保護する機器・配管・弁等の設備の最低の設計圧力以下でなければならない。  
 表中の「スプリング設定圧力」は背圧を考慮して設定する圧力をいう。  
 表中の「高圧ガス設備」及び「ガス設備」の区分は該当するものに「○」をすること。表中の「ガス設備」は高圧ガス設備以外のガス設備をいう。  
 表中の「高圧ガス設備」の中で「認定品」には大臣認定品及び高圧ガス保安協会の高圧ガス設備試験品を含むものとする。

重要弁一覧表(緊急遮断弁・調節弁等)

(製造施設名: ○○製造施設)

弁番号	弁の種類	メーカー名・ 型番	図面番号	呼び径 (A・B)	圧力クラス	材質		内容物 (流体名)	圧力(MPa)		温度(°C)		駆動源及び 駆動源喪失 時の作動	個数	高圧ガス設備		ガス 設備	備考
						本体	ヨーク		設計	常用	設計	常用			認定品	非認定品		

備考：表中の「高圧ガス設備」及び「ガス設備」の区分は該当するものに「○」をすること。表中の「ガス設備」は高圧ガス設備以外のガス設備をいう。  
 表中の「高圧ガス設備」の中で「認定品」には大臣認定品及び高圧ガス保安協会の高圧ガス設備試験品を含むものとする。

一般弁一覧表

(製造施設名: ○○製造施設)

弁の種類	メーカー名・型番	図面番号	呼び径(A・B)	圧力クラス	材質		内容物(流体名)	圧力(MPa)		温度(°C)		個数	高圧ガス設備		ガス設備	備考
					本体	ヨーク		設計	常用	設計	常用		認定品	非認定品		

備考：表中の「高圧ガス設備」及び「ガス設備」の区分は該当するものに「○」をすること。表中の「ガス設備」は高圧ガス設備以外のガス設備をいう。  
 表中の「高圧ガス設備」の中で「認定品」には大臣認定品及び高圧ガス保安協会の高圧ガス設備試験品を含むものとする。

## 温度計一覧表

(製造施設名:○○製造施設)

計器番号	温度計の種類	メーカー名・型番	取付場所	目盛範囲 (°C)	常用温度 (°C)	備考
				～		
				～		
				～		
				～		

## 圧力計一覧表

(製造施設名:○○製造施設)

計器番号	圧力計の種類	メーカー名・型番	取付場所	目盛範囲(MPa)	常用圧力(MPa)	備考
				～		
				～		
				～		
				～		



その他のガス設備の機器一覧表(ストレーナー、液面計等)

(製造施設名: ○○製造施設)

機器番号	機器名称 (型式)	メーカー名・型番	図面番号	主要寸法 (mm) (D×L、H)	内容積 (m <sup>3</sup> )	材質	必要 肉厚 (mm)	使用 肉厚 (mm)	内容物	圧力 (MPa)		温度 (℃)		高圧ガス設備			ガス 設備	保温 保冷 有無	備考
										設計	常用	設計	常用	特定 設備	認定 品	非認 定品			

備考： 塔槽類・回転機器・配管・弁類以外のガス設備について記載すること。







機器一覧表(塔槽類)

(製造施設名:○製造施設)

機器 番号	機器名称(型 式)	メーカー名 ・型番	図面番号	主要寸法 (mm) (D×L、H)	内容積 (m <sup>3</sup> )	材 質		必要肉厚(mm)		使用肉厚(mm)		内容物 (流体名)	圧力(MPa)		温度(℃)		高圧ガス設備			ガ ス 設 備	耐 震 設 計 有 無	保 温 保 冷 有 無	備 考	
						胴	鏡	胴	鏡	胴	鏡		設計	常用	設計	常用	特 定 設 備	認 定 品	非 認 定 品					

備考：表中の「高圧ガス設備」及び「ガス設備」の区分は該当するものに「○」をすること。表中の「ガス設備」は高圧ガス設備以外のガス設備をいう。  
 表中の「高圧ガス設備」の中で「認定品」には大臣認定品及び高圧ガス保安協会の高圧ガス設備試験品を含むものとする。